

ICTを活用した質の高い教育を実現するための全学的な計画 (2025年9月～2027年9月)

本学におけるICT(Information and Communication Technology)の活用による教育の質向上を目的として、以下のとおり計画を定める。なお、本計画の進捗状況は教育研究審議会がチェックし、全学的な取組と指標の進捗状況を定期的に報告する。

取組1. ICT環境の整備

学生と教員がストレスなく教育研究活動に専念できるICT環境を整備するため、以下を実施する。

- 指標1-1 有線および無線LANの速度や接続状況を継続的に監視し、安定稼働に努める
- 指標1-2 学生がPCを充電するための設備(コンセント付きデスク)や場所を整備する
- 指標1-3 FD活動の一環として教員の要望を調査し、授業等に必要な機材を整備する
- 指標1-4 LMS(Learning Management System)の運営状況を見直し、持続可能な運営体制を構築する
- 指標1-5 新入生が購入するノートパソコン等について、教育の質を低下させることなく、経済的負担の軽減を考慮した提案を行う
- 指標1-6 掲示板による情報伝達の内容を整理し、通知や申請手続のペーパーレス化を促進する

取組2. 教職員を対象とした技術支援・教育支援体制の整備

総合学修・教育センターは総務部ICT推進課と連携し、薬学部及び生命科学部の教員に対してICTを活用した教授法に対する技術面・教育面での支援を行い、以下を実施する。

- 指標2-1 LMSの管理を行い、教育現場からの要望に対してカスタマイズ等を検討する
- 指標2-2 授業全般におけるICTを活用した効果的な教育手法に関するアドバイスを行う
- 指標2-3 遠隔授業に必要な機材や設備の利用や改善に関するアドバイスを行う

取組3. 大学全体としてのセキュリティへの対応

総合学修・教育センターと総務部ICT推進課は協働の下、全学的な情報セキュリティを構築してネットワークを介したすべてのトラフィックを安全に管理する。

- 指標3-1 情報セキュリティに関する教育及び研究を行う
- 指標3-2 情報倫理(著作権や肖像権を含む)に関する啓発活動を行う

取組4. 教育DXによる教育の質的転換

教育DXによる教育の質的転換をはかり、データに基づいた学修者本位の教育活動の実現を推進する。

- 指標4-1 教育研究審議会は本計画の妥当性、進捗状況をチェックし、取組について審議する
- 指標4-2 教育改革推進事業費を設け、学内の革新的な取り組みに対して支援を行う

取組5. 計画の公表と周知

本計画をホームページに公表するとともに、教員や事務員、学生、ステークホルダーに周知する。

2025年9月30日

学長 三巻祥浩